

2022年度 第22回 北海道シニアサッカーオープン大会

【 開催要項 】

- | | | |
|----|--------|---|
| 1 | 主 旨 | こよなく愛するサッカーを通じ、北海道のシニア年代の親睦と交流を深め、北海道シニアサッカーの発展に寄与すると共に、生涯スポーツの振興に資することを目的とする。 |
| 2 | 名 称 | 2022年度 第22回 北海道シニアサッカーオープン大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会、北海道シニアサッカー連盟 |
| 4 | 主 管 | 北海道シニアサッカー連盟、空知地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 夕張市、夕張市教育委員会 |
| 6 | 協 賛 | 夕張鉄道株式会社 |
| 7 | 期 日 | 2022年8月27日(土)・28日(日) |
| 8 | 会 場 | サングリンスポーツヴィレッジ(夕張市平和運動公園)4面 ふじスポーツ広場 2面 |
| 9 | 参加資格 | (1) 本年度(公財)日本サッカー協会シニア種登録選手により構成されたチーム。女子は所属する種別のチームに登録された選手で、この大会のために構成されたチーム。
(2) 本年度、北海道シニアサッカー連盟に加盟しているチームとする。ただし、女子は除く。
(3) 40部門については、1983年(昭和58年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(4) 50部門については、1973年(昭和48年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(5) 60部門については、1963年(昭和38年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(6) 70部門については、1953年(昭和28年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(7) 女子部門については、1988年(昭和63年4月1日)までに生まれた選手によって構成されたチーム。
(8) 各部門とも混成によるチーム参加を認める。チーム名については略称名を認めるが、申込書には協会登録及び連盟登録チーム名を記載すること。
(9) 全ての部門及び部門間の重複登録を認めない。
ただし、70部門のJFA登録に関する緩和策として、70部門と60部門に限り、同部門間の重複登録は認める。 |
| 10 | 参加チーム数 | 会場数に限りがあることから、予定数を超えた場合には抽選とする。 |
| 11 | 競技規則 | (1) 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(2) 競技者の数 <ul style="list-style-type: none">・ 11名(うち1名をGK)とし、7人未満となった場合は試合を不成立とする。・ 交代要員の数:14名以内・ 交代を行うことができる数:再交代を適用する
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする)・ 役員の数:5名以内 (3) ボールは40部門普通5号球、60・50部門は軽量5号球(400g)、70部門は軽量5号球(380g)を使用する。 |
| 12 | 競技方法 | (1) 基本的には総当たり戦とするが、参加状況に応じて変則リーグ戦またはトーナメント戦とする場合がある。 |

- (2) 総当り戦においては、勝ち3点、引分け1点、負け0点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
- I 全試合の得失点差(総得点－総失点)
 - II 全試合の総得点
 - III 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - IV コイントス
- (3) ノックアウト方式により同点となる場合にはPK戦により決定する。
- (4) 試合時間は各部門とも40分(20分ハーフ、休憩は原則として5分間)とする。
- (5) 参加状況により競技方法及び試合時間の変更、また部門を統合する場合がある。
- 13 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
 - (2) 大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
 - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近の公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (5) 棄権試合、不正等が発見・確認された場合は0対5とし、その後の処置については、大会規律委員会で決定する。また、本開催要項に記載事項のない懲罰に関する事項も、大会規律委員会で決定する。
- 14 参 加 申 込
- (1) 参加申込書の登録選手数は25名までとする。登録選手以外の出場は認めない。
 - (2) 申込締切日 2022年7月29日(金) 17時必着
 - (3) 大会参加料 22,000円(税込)・・・下記③の指定口座まで納入すること。
※ただし、70部門については 11,000円(税込)とする。
 - (4) 審判不帯同料 16,500円(税込)・・・下記③の指定口座まで納入する。ただし、この大会はシニア連盟主催の自主運営のため、出来る限り審判員を帯同させること。
 - (5) 参加するチームは所定の申込用紙により、必ず所属する地区サッカー協会へ、Eメールにて送付すること。
 - (6) 申込を受けた地区サッカー協会は期日までに①②まで申込手続きを行うこと。
- ①(公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター
TEL: 011-825-1100 FAX: 011-825-1101
- 参加申込書
●プライバシーポリシー同意書
- ②北海道シニアサッカー連盟 事務局長 伊東美智子
Eメール: smrs-ito@taupe.plala.or.jp
TEL: 090-3778-4706 FAX: 011-778-9761
- 参加申込書
- ③大会参加料・審判不帯同料振込先
北洋銀行 本店営業部 (普)5278500
口座名 北海道シニアサッカー連盟 大会申込口
- 15 組 合 せ
- (1) (公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
 - (2) 組合せ結果は(公財)北海道サッカー協会 HP「大会情報→シニア」で確認すること。 <https://www.hfa-dream.or.jp/>
 - (3) 同じ地区より2チーム以上出場しているチームはブロック分けとする。

- 16 帯同審判員 (1) 参加チームはJFAサッカー公認審判員(4級以上)を3名以上を帯同。審判員の氏名、資格、連絡先等を参加申込書に記入すること。大会当日は審判証を提示する事。ただし、70チームは除く。
(2) 選手・役員が審判員を兼務する場合は、審判業務を最優先とすること。
- 17 選手登録変更 選手の登録変更は、2022年8月12日(金)17時まで、所定の変更届により、地区協会を通してEメールにて、14①②に届けること。
- 18 ユニフォーム及び選手の用具 (JFA 推奨の運用緩和を全体的に適用する場合を基本として設定) (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し(「ユニフォーム規程の運用緩和」を適用)、所属地区協会を通じて、(公財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。
(2) フィールドプレイヤー及びゴールキーパーは、本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用することを原則とする。ただし、本競技会主催者が認める場合はこの限りではない。
(3) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。
(4) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同系色でも良いものとする。
(5) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用する判別しやすい組み合わせのユニフォームをビブス等も含めて決定する。
(6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
(7) アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
(8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 19 監督会議 コロナ感染対策のため執り行わない。
- 20 開会式 コロナ感染対策のため執り行わない。
- 21 閉会式 期日: 2022年8月28日(日)各部門終了後に各会場で行なう。
- 22 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。
- 23 その他 (1) 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
(2) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはパソコンやスマートフォンの画面に表示したものを示す。選手証が確認できない場合は試合に出場できない。
(3) 本大会要項に規定されていない事項が発生した場合には、北海道シニアサッカー連盟において協議のうえ、決定する。
(4) 参加選手は自己責任のもと健康状態には特に注意し、事前に医師の診断を受け、試合出場に支障のないことを確認のうえ出場すること。
(5) 大会参加にあたって、各チームはスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
(6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、当運営委員会において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期することがある。
(7) 眼鏡:プラスチックまたは、類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は認めない。さらにフレームレス及び脱落する可能性がある場合と審判が判断した眼

鏡は認めない。

- (8) 意見交換会・宿泊及び弁当については別途案内する。

以 上